

招集年月日	平成 29 年 6 月 23 日 (金)	午後 4 時 00 分開会
会 場	小美玉市本庁舎 3階 議会委員会室	
出席委員	岩本好夫委員長・幡谷好文副委員長・市村文男議長・野村武勝・荒川一秀 大和田智弘・戸田見成・小川賢治・福島ヤヨヒ・谷仲和雄・木村喜一	
欠席委員	なし	
説明員職氏名	なし	
職務出席者 の職指名	書記 富田 成	
付託事件	①勉強会について ②議会報告会について ③視察研修について	
	開会宣言 平成 29 年 6 月 23 日 午後 4 時 15 分	
幡谷副委員長	それでは、地方創生まちづくり特別委員会を開会いたします。順をおって委員長よりご挨拶をお願いいたします。	
岩本委員長	改めてお疲れ様でございます。本会議のあと特別委員会ご参集ありがとうございます。議会報告会も近づいて参りましたので、もう一度みなさんにご意見をいただきたく招集させていただきました。お疲れの所でございますがよろしくをお願いいたします。	
幡谷副委員長	続きまして、市村議長より挨拶をいただきます。	
市村議長	改めてご苦勞様でございます。本会議が先ほど終了いたしまして、16 日間に渡る第 2 回定例会、大変ご苦勞様ございました。おかげさまで全議案可決と申すことで良かったと思っております。そんな中で議会報告会が 8 月の 3 日・4 日・5 日と申すことで、日にちが迫ってきております。また、視察研修についてもあるようでございますので、慎重なご審議をいただきたいと思っております。本日は大変ご苦勞様です。	
幡谷副委員長	ありがとうございます。早速協議に入りたいと思っております。協議の進行については委員長をお願いいたします。	
岩本委員長	<p>1 番項、勉強会について、これは、前回の特別委員会の中で勉強会をしようと言ふことで、米倉教授の名前があがりまして、その後、正副委員長で協議や調査をしたんですが、どのような形で講師として呼ぶのかと言ふ部分で詰まりきっていない部分がありますので、これは保留という形にさせていただいて、とりあえず正副委員長に任せていただくということによろしいでしょうか。</p> <p>【「異議なし」と呼ぶ声あり】</p> <p>では、勉強会については正副委員長で進めさせていただきます。その都度、皆さまにはご報告いたします。よろしくをお願いいたします。では、2 番項議会報告会について皆様から前回の特別委員会が出た意見をまとめて作りました。ご一読をお願いいたします。めくると口述書もありますのでよろしくをお願いいたします。</p>	

	<p>【委員か資料を確認】</p> <p>どうでしょうか。担当の方は今までの地方創生に資料とかあると思いますので、これは各班で決めることなんですが、地方創生が所管する部分。ただ、地方創生が所管する部分と言うのは全課に渡るんですよ。ですので、答えようによっては地方創生が答える部分と言うのはたくさんあると思うんですよ。これは各班長に任せますが、どこの委員会に質疑を振るのかと言うのも、うまくその中でやってもらったほうが良いのかなと思うんですけど、一応委員のみなさんも報告会に出るときには、過去の資料をある程度用意していただいて、市民の質問に正確に答えられるようにお願いします。口述書のほうどうでしょうか。大体4分欠けるくらいの時間になっております。</p>
谷仲委員	<p>昨年の報告から進んだと言うところは、当委員会からの政策提言により市が各分野において政策調整会議を行っているというのが、去年から大きく進んだところだと思います。その部分が1枚目の所に盛り込まれておりますので、地方創生は方向性ですので、具体的な事業や予算になってくると各所管の委員会になってくるのかなと思います。1例をあげると昨年の12月補正予算で590万くらいでマルフクですね。医療扶助制度拡大に伴い、小美玉市では18才まで補助しますよということで、これはダイヤモンドシティ・プロジェクトの中の1つの項目に入っております。議案とか補正予算に係るところは質問の内容に対して、進行の方がそこを見分けて振るような、その辺の意思疎通ができれば大丈夫だと思います。そのように思います。政策提言の進捗状況があれば、他は各課にまたがる案件が多いですので、今後もこのように進んで行くと思います。</p>
岩本委員長	<p>ご意見ありがとうございます。内容は十分かと思うんですが、このような形でよろしいですか。</p> <p>【「異議なし」と呼ぶ声あり】</p> <p>ありがとうございます。口述書については、担当の方が話すのは内容がこれであれば、文面通りでなくても、自分なりの言葉で結構だと思いますが、内容は崩さないようにお願いいたします。では、視察研修について事務局のほうからお願いします。</p>
富田書記	<p>それでは、視察研修についてご説明致します。日程の確保についての通知を配布させていただきましたが、記載のとおり前回の委員会で案の出た日程で相手先の事務局に問合せをしたところ10月11日、12日でご了解をいただきました。よろしくをお願いいたします。</p>
岩本委員長	<p>それでは、みなさん日程の確保をお願いいたします。視察の方はこのような予定で実施させていただきます。よろしくをお願いいたします。</p> <p>その他、皆様のほうからありましたらお願いいたします。</p>
野村委員	<p>委員長、執行部に、まあ、ホテルは市でやるわけにはいかないけれども、茨城空港があるから、極力でてくるような要望を、頑張ってもらって、でな</p>

	いと執行部やる気ないから、やっぱりホテルがない飛行場ではダメだよ。水戸に行って泊まるようでは、なんとかお願いできる場所無いだろうか。
木村委員	やりたい事業者が有っても、今の法令上の制限で絶対できないでしょう。
野村委員	そう、できないもんな。ここら辺をまず検討しないと、3階以上建てられない。
市村議長	誘致場所、沿道の条件を小美玉市が整えること、それらについては市長とも話し合いをしておりますが、あと、大事なことは誘致条件については税制面とかあると思うんですけど、売る方の優遇措置も考えなくては難しいのかなと思っております。そういうことも考えてほしいなど。
野村委員	ホテルというのはほしいよな。小美玉市では3階以上は建てられないんですよ。友部行くと羨ましいよな。ホテルだけは要望したいな。
市村議長	誘致については執行部が対策を講じているようですから、一番厳しいのは農業委員会かもしれませんけれど、企業誘致については規制緩和という形になると思います。執行部では進めていただいていると思っております。
岩本委員長	では、整理させていただくと、アクセス道路沿線の開発をどのようにやっていくのか、あと、計画を聞いた上で要望書等を出すのか、そういうことも含めて、次回には担当課に来ていただいて説明を受けましょうということで、協議したいと思います。
荒川委員	執行部でやってもらわなくてはしょうがないよね。建築法から排水の関係から、用水路だって作らなくちゃしょうがないから、いろいろな法律で縛られているんだから、以下にそれを外していくかは執行部がやらなくちゃ。
岩本委員長	では、次回の協議とさせていただきたいと思います。それと、提言書の進捗状況を報告いただくということで、よろしいでしょうか。 【「異議なし」と呼ぶ声あり】 他に皆さん意見がなければ副委員長にマイクを渡します。
幡谷副委員長	皆さんお疲れのところ、ご参集いただきましてありがとうございます。以上で、地方創生まちづくり特別委員会の方を閉会といたします。お疲れ様でした。
	閉会 午後4時45分